

事業所名	しながくどう宮崎
------	----------

公表日 2025年3月28日

利用児童数

68

回収数

36

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	5			放デイになって参観がないのであまり分らないです 施設自体が広く、十分な活動ができています 人数がいる割には部屋など、狭いと思う 集団や個別での活動に応じて使い分け出来ていると思う	「わからない」との回答があり、保護者の方に施設の中を見て頂く必要がある為、「定期的な保護者会（イベント）の実施」や「療育参観を定期的実施」を行っていきます また、日報やお便りの中で、写真などで情報提供をしていきます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	35	1			子供にしっかりと目が届いていると思います。 個別・集団活動が重複してもしっかりと人数が割り当てられています。 専門の人が、沢山いると思う	現在の配置を維持し、質を向上させる活動ごとの適切な人員構成を継続し、必要に応じて見直し 専門性を考慮した支援を強化し、保護者にも共有する
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	1		4	活動内容で2階と1階を移動していることを、娘も言っており、切り替えもしっかりと行えているように感じています。 建物には段差がなく入り口はスロープもついでおり、トイレも広く重度な子ども利用できると認識できます。 整理整頓されていた。	移動のルーチンを継続し、視覚支援を活用する 設備の定期点検を行い、改善が必要な箇所を把握する 視覚支援の充実（イラスト表示やスケジュールボードの活用）
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35			1	清潔感があり、棚の分け方、靴箱等もわかりやすいです。 不要なものは、棚へ直すなどされていた	定期的な清掃・消毒を継続し、清掃 チェックリストを活用 定期的に必要なものを整理し、整理整頓
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	3			必要な課題への取り組みも保護者の相談にも親切に回答いただいています。 特性をどこまで指すのか分かりかねますが、親が示すことと専門家が求める支援が方向性が違うようにも感じます。 専門的な評価が実施されていると思う	協議体制を維持し、定期的な面談や対話を明確にする 評価内容を保護者にわかりやすく共有し、説明の機会を増やす 専門職の役割を明確にし、支援の充実を図る
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	2		5	支援プログラムが示されて日々の活動内容等もメールでの報告がありますが、計画表のどの部分にあたるのが素人には直結しにくい部分もあります。	「計画表のどの部分に該当するのかが難しい」との意見があるため、日々の活動報告に計画書のどの部分に該当するのかを明確にしていきます
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	1			計画表を作成する方が毎回指導しているわけではないので児童時期に比べ認識の違いやズレが大きくなってきている気がします。 きちんと、話しを、聞いてくれて、それに沿った計画書を作成してくれている	ケース会議を増やし、情報共有を徹底する 計画の振り返りと修正の機会を増やす 保護者との意見交換の場を増やし（面談等）、計画作成の透明性を向上していきます
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	1		2	子供のことをしっかりと理解してくれており、アドバイスも的確です。 おそらくされていると思う。	現在の支援計画作成プロセスを維持・強化 計画内容を明確に、保護者への説明を充実させるために定期的な報告（面談・通信など）を実施し、活動と計画の関連性を
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	3		1	支援計画と活動内容が直結しにくい為、判断が難しい。	支援計画について、面談等で共有を確実に 行っていく
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	2	1	2	固定化されないようには十分に工夫されていると思います。 色々な活動をしていることが報告でよく分かる	現在の取り組みを維持し、多様な活動を 活動報告の継続、写真など視覚的な要素を増やす
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	8	18	同じ施設の子供たちと楽しく過ごしていると思っておりますが、外部交流は不明です。 児童の時からですが、交流みたいなものはこちらでは日報などに記載がない限り分からない。	内部の活動を維持しつつ、外部交流の機会を増やす 交流の開催や実施状況を保護者にわかりやすく共有します
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	2	2		児童発達支援から放デイに移行したときに説明がなかったため連絡帳が必要なくなったとか土曜日は15時までという共有があったらありがたかったです。児童発達支援のときにももらった放デイの資料やおやつを持ってくるというのもあり、おやつ食べてこないと必要ないって分かった。 十分な時間を設けており、丁寧な説明、回答が得られております。	児童発達支援から放課後等デイサービスに移行になる児童に対しても、放デイについての説明を準備し、確認を実施してもらいます 説明がより分かりやすい物になる様に、改善を行っていきます
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34			2	しっかりと聞いて質問にも例をあげて答えてくださるのでありがたいです。	現在の質の高い説明を維持し、さらにわかりやすくしていきます
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	5	1	2	支援の際に、相談に乗っていただけており、満足しています。 入学前の情報提供会がありました。その他については無かったと認識している。	保護者へアンケートを実施しニーズを把握し、定期的な相談会や保護者会を実施します

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	31	4	1	日報の文面では分らず、送迎時には担当の方も違い児童を持たせるわけにもいれないので日頃からとゆうのは難しいと思う。	日報（連絡帳）だけでは伝わりにくい部分もあるので、送迎時や電話、面談を通じてお伝えしていきます。連絡帳に写真添付をしてお伝えします	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	2	1	定期的な面談などで十分な時間がとれているので、その時の質問や疑問に助言がもらえる。	面談の内容の充実を図り、より相談しやすい環境の整備を行います	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	2	2	事業所全体をみれば「はい」ですが職員となると個人なのでそれぞれの理解度、解釈の具合から違いはあると思います。支援が共感的とはあまり感じないです。	スタッフの支援の統一を図る為、カンファレンスやケース会議、引き継ぎ等を定期的に行います	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	7	5	5	該当なし 無いです。きょうだい同士の交流なら参加しますが、保護者同士の交流会はどちらにしろ参加はしない。	保護者会を継続するとともに、参加型イベントを実施し、きょうだい児が参加できる機会を検討します
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30	1	5	5	対応の体制が整備されている環境とは思わないですが、相談や申し入れは計画表などを作成される方に直接伝えれば迅速に動いてくださると思います。 電話相談や面談の時間も作って頂いて、親身に相談に乗って頂きました。	相談の流れについて明確化し、全体に周知を図っていきます。 相談しやすい環境設定に努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	3	2	2	日々の活動内容を報告するアプリでのやり取りを指すと思いますが、返答がもらえないことがあったので配慮はしてあっても活用はしてないように思います。	返信についての対応方法を明確化し、返答がもらえないという状況にならない様に統一を行っていきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	29	4	1	2	SNS等で見えますが、頻度は少ないです。多くは求めないですが、ホームページをいちいち見るわけではないので行事予定などは年度初めにきて実行されているのかいらないのかもわかりません。おたよりは封書に入れてみてはいかがでしょうか。	SNSの更新頻度を増やしていきます。 お便りについては、連絡帳等に入れてお渡ししていた渡し方について、検討を行っています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31	1	4	4	おそらく十分です。	今後も継続して管理を行っていきます。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	3	12	12	災害時の電話番号等を教えていただき、控えています。 そのマニュアルがどれを指すのか、あるのかわからないです。	保護者にわかりやすく、提示できる方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1	13	13	事前に知らされることはないので定期的なのかは分かりませんが、報告して下さる分だけでも訓練回数は多く感じるので高く評価します。	今後も定期的な訓練を実施し、保護者へ報告するようにしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	2	5	5	事前周知はなく、現場を見ているわけではないので安全の確保などは分からない。	保護者に安全確保についてより分かりやすく周知できるようにします
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	1	8	8	そういった状況になっていないので分かりません。	事故の際の対応方法について、保護者の方へ周知していきます
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	30	3	3	3	対人トラブルや不安が強いので何かあったら先生に言うことを急押ししている満足度とは異なる気がしますが、安心感には子どもからしっかりと伝わっています。 今現在、理由もわからず通えていないので、こちらの回答に致します。	子どもが安心して通える環境づくりの強化し、不安が強い子どもへの個別対応を充実や「困ったときに頼れる先生」を明確に、子どもが安心して話せる職員を構成する。 面談や相談の場を設け、通所へ促す
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	6	1	1	トラブルや日常のちょっとしたいや意地悪を憂鬱に感じているところがある。 療育の場なので楽しいだけではないですが、充実感はあると思います。 通所すれば楽しんでいる様ですが、行く一歩が難しい様です。 お友達と遊ぶのが楽しみで毎回、嬉しそうです	職員が子どもの対人関係を丁寧に観察し、トラブルが起きた場面を捉え・介入する 「困ったときの対処法」を子どもに伝える、相談しやすい体制を整備する 通所のモチベーションを高める工夫をします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	5	5	5	トラブルに対しての事実確認が早い。必ず電話をくれます。ありがとうございます 施設の設備などは十分で、他所での利用を渋るまでだと思いますが、職員の方の個々の認識の違い、親との相違に違和感を抱く時も正直あります。事業所として期待しておりますので今回は「どちらともいえない」に付けさせていただきます。	「事実確認が早く、必ず電話をくれる」という評価を踏まえ、今後も迅速な対応を続けます。 トラブル時の対応を統一し、保護者が安心できる仕組みを維持します。 「職員ごとの認識の違いや、保護者との対立に違和感を感じることもある」という意見に対応し、支援の方向性を統一する。 面談を定期的に行い、保護者を感じている「認識の違い」を確認し、支援の方向性を調整します。